

## 2019年度 大学院学生海外派遣の募集について

2019年度の大学院学生海外派遣の募集を下記のとおり行います。  
この制度は、本研究科に在籍する学生の海外での国際学会発表や研究活動及び国際交流の促進を目的とするもので、研究科長裁量経費により、大学院学生の海外派遣の旅費等を援助します。

## 記

## 1. 対象者

- ・先端物質科学研究科（博士課程前期又は後期）に在学している学生（入学予定者を含む。）  
（海外での活動時に、本研究科に在学していること。ただし、入学予定者は、入学することを条件に4月1日以降の活動について入学前に応募できるものとする。）  
ただし、原則として、日本学術振興会特別研究員を除く。（応募希望の方は、先端物質科学研究科支援室（学生支援担当）に相談してください。）

## 2. 対象活動（①～③のいずれかに該当すること。）

- ① 海外での国際学会での発表（本人が発表者）
- ② 海外の大学、研究機関での研究
- ③ 上記以外の海外での研究活動

【注意】①については、発表が決定されているもので、応募申請書に学会予稿、採択通知を添付すること。

なお、発表が未決定の場合は先端研支援室（学生支援担当）に申し出のうえ、出発日に対応する募集期間に応募すること。

②、③については、応募申請書に活動先等の受入教員等の承諾書、研究活動の内容が分かる書類等を添付すること。

## 3. 募集期間等

【※1】	第1回	第2回	第3回	第4回
出 発 日	4/1～6/30	7/1～9/30	10/1～12/31	2020/1/1～3/31
募 集 期 間	2/4～2/22	4/15～5/24	8/5～8/23	10/21～11/8
プレゼン【※2】	3/1	5/31	9/6	11/15
採択時期【※3】	3月初～中旬	6月初～中旬	9月初～中旬	12月初～中旬

【※1】 修了予定者は、修了予定日の前月末日までに帰国すること。

【※2】 プレゼンテーションの開催日は予定とし、変更になる場合があります。

【※3】 採択結果は応募者本人、指導教員にメールにより通知します。

## 4. 補助条件・金額

- ① 1年度に1人1回まで本制度を利用することができます。
- ② 下記の英語能力を有すること。  
博士課程前期学生 TOEIC® 550点以上（応募申請時、過去2年以内の成績）  
博士課程後期学生 TOEIC® 600点以上（応募申請時、過去2年以内の成績）  
なお、TOEFLは換算式によって換算して、上記の点数以上である場合を含みます。
- ③ 採択された場合、自己の責任で必ず海外旅行災害傷害保険（原則として賠償責任保険及び医療保険付き）に加入すること。原則、広島大学が包括契約を締結している「東京海上日動火災保険トータルサポート付き海外旅行保険」へ加入すること。
- ④ 1件（1名）当たり交通費及び滞在補助費（日当・宿泊料）を支給します。ただし学会参加費等は含みません。  
（交通費は実費相当額。滞在補助費（日当・宿泊料）は、旅行1泊当たり概ね10,000円、支給限度額100,000円とします。）

## 5. プレゼンテーション及び審査

募集期間終了後、全応募者を対象として英語によるプレゼンテーションを実施します。応募申請書およびプレゼンテーションの評価結果に基づき、採択又は不採択を決定します。

## 6. 報告書の提出及び報告会での報告

活動終了後、報告書（英文及び和文）を提出すること。  
また、海外派遣報告会（開催時期は別途連絡）で報告を行うこと。

## 7. 応募要領

応募申請書に記入し、指導教員、専攻長の確認・承認印を得た後、各募集期間内に先端物質科学研究科支援室（学生支援担当）まで提出すること。（9:00～12:00, 13:00～17:00）  
（応募申請書様式は先端研HP（修学支援制度）からダウンロードできます）